

創薬 技術検討会

熊本大学および熊本地域の
オリジナルに富んだ研究シーズや
評価技術を共有することにより、
産官学の共同研究の活性化を推進し、
熊本ファーマバレー構想の実現を目指す。

【プログラム】

- 14:00 イベント開始〈13:30 開場〉
開会挨拶 甲斐 広文 学部長
- 14:05 事業説明 PJ1・PJ2・基盤PJ取り組み紹介
- 14:35 基調講演 創薬における薬効評価の課題と改善への取り組み
岩村 浩幸 氏 富士フィルム株式会社
医薬品事業部/医薬品・ヘルスケア研究所
統括マネージャー・開発プロジェクトマネージャー
(旧所属：小野薬品工業株式会社、日本たばこ産業株式会社、ファイザー株式会社)
- 15:05 休憩
シーズ紹介
- 15:15 1 超免疫不全マウスを用いた動物モデルの作製
刈谷 龍昇 特任助教(熊本大学エイズ学研究中心 岡田プロジェクト研究室)
- 15:35 2 受容体GPCRやカイコを利用したアグリ関連物質の探索・評価
太田 広人 特任准教授
(熊本大学大学院先端科学研究部 あつまる新シルク蚕業開発共同研究分野)
- 15:55 3 薬草の安定栽培実現に向けた農業気象学の役割
園山 芳充 氏(株式会社アグリライト研究所)
- 16:15 4 ミトコンドリア病の原因解明及び創薬への挑戦
魏 范研 准教授(熊本大学大学院生命科学研究部 分子生理学分野)
- 16:35 5 老化耐性・がん化耐性齧歯類
ハダカデバネズミにおける耐性機構の探求
三浦 恭子 准教授
(熊本大学大学院生命科学研究部 老化・健康長寿学分野/大学院先端機構)
- 16:55 6 県産乳酸菌ライブラリーを利用した発酵食品の開発
齋田 佳菜子 研究主任(熊本県産業技術センター 食品加工技術室)
- 閉会
- 17:15 ポスターセッション
- 18:15 情報交換会(会費制)

【開催日】

2018年8月22日(水)

【会場】

熊本大学薬学部 宮本記念館



※当日は、公共の交通機関をご利用ください

【お問い合わせ先】

熊本大学「有用植物 × 創薬システム
インテグレーション拠点推進事業」事務局
TEL : 096-371-4640
mail : uprod-kumamoto@mail.molmed730.org
<http://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp>